

【礼拝賛美】「大いなる方に」

(★↓★↓※の順で歌う)

★大いなる方に 感謝ささげます

御子キリストの 愛のゆえに

聖なる方に 感謝ささげます

御子キリストの 愛のゆえに

今 弱い者よ 叫べ 勇士だと

勝利の主が 共におられる

今 貧しい者よ 叫べ 富んでいると

恵みの主が 共におられる

(★くりかえし)

※感謝します

【外部集会のお知らせ】

次週 4月27日(日)16時より

「第62回首都圏イースターのつどい」

会場 淀橋教会

講師 真島聖矢師

音楽 ニューホープ東京 牧師

THIRD PLACE WORSHIP

救世軍スタッフ・バンド

淀橋教会聖歌隊

【報告 消息】

・外壁改修工事 順調に進んでいます。

今は各階ベランダの防水工事が行われて

います。非常に傷んでいる箇所が見つか

り追加の対応も行っています。適切な補

修が行われて感謝です。

・次週は、霊修会実行委員会が開催(オンライン会議)。今年は、10/12(日)13(月祝)1泊2日。会場は湘南国際村センターです。

・林眞光伝道師 次週は横浜シオンで礼拝説教の奉仕です。今年度は毎月1回・第4聖日に定期的に出席します。

■お祈りください

「オールシオンホザナキャンプ」

5/3(土)15(月祝)2泊3日

会場 横浜シオン

講師 国府田祝子師(こうだ よしこ)

エフ・aスタッフ

食事などの準備は横浜シオンの兄弟が担当してくださいます。参加者、講師、奉仕者の祝福をお祈りください。

No.3 2025・4・20

その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちがいたところでは、ユダヤ人を恐れて戸に鍵がかけられていた。すると、イエスが来て彼らの真ん中に立ち、こう言われた。「平安があなたがたにあるように。」

ヨハネの福音書 20章19節

死者が生き返る。普通では考えられないことで、起こりえないことです。キリストの福音が宣べ伝えられるなかで、多くの人がこの知らせに戸惑い、疑ったことでしょう。

聖書が示す神は、秩序の神です。だからこそ、罪に沈んだ人を助け出し神との交わりに回復するために、特別な御業として復活の奇蹟を現しました。

この出来事を2000年前の昔話とせず、私のためだったと受け取る人に、神の命、永遠の命が分け与えられると聖書は告げます。イエス様は弟子たちに「息を吹きかけ」ました(22)。それは創世記27にある人の創

のすべてです。

「あなたがた」とは弟子たちですが、彼らは主を裏切り、その故に自らを責め、人の目を恐れ、自分を見失い、希望を失い、不安を抱えていました。傷ついた彼らに、主は神のシャロームの祝福を与えると招きました。

そのとき、主はご自身の手と脇腹の十字架の傷を彼らに示しました(20)。「自身が人の罪を負い、罪の代償である死にも勝利したことを示し、彼らの負い目も不安も受け止めてくださっていることを伝えました。」

この福音を受け取った弟子たちは、主と共に生き、主の栄光を現わす人生へ進みました。今、すでに主を信じた者もこの恵みを受けています(ピリピ1:3)。まだ主を受け入れていない人もこの祝福に招かれています。

「見ないで信じる人たちは幸いです」(29)と言われます。信仰で受け取りましょう。(泰)

4月20日 イースター礼拝

小礼拝 9時 荻野牧師

聖日礼拝 11時 武山 兄 高橋美姉

前奏

招詞 ゼカリヤ書2章13節

会衆賛美 聖歌127 墓の中に

主の祈り 詩篇24篇1〜10節

交読 詩篇24篇1〜10節 (旧約聖書 954頁)

礼拝祈禱

使徒信条

会衆賛美 大いなる方に

特別賛美 キリストは生きておられる

聖書朗読 ヨハネの福音書

20章19〜31節

(新約聖書 228頁)

説教 平安があなたがたにあるように 荻野泰弘牧師

洗礼

会衆賛美 聖歌123 いざ人よ

献金

頌栄 聖歌376 父御子御霊の

祝祷

報告

入会式

感謝祈禱 奏楽

【招詞(主の招きのことば)】

ゼカリヤ書2章13節「すべての肉

なる者よ、主の前で静まれ。主が聖

なる御住まいから立ち上がられるか

らだ。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝後

■イースター賛美練習

10時〜1階礼拝堂

■小学科礼拝 11時半〜3階

お話 林伝道師

※ホザナ会は一般礼拝に出席。

■バイブルカフェ お休み

■各会例会 聖日礼拝後

ダニエル会 3階

ミモザ会 外部

オリーブ会 4階牧師室

青年会 6階

・荻野牧師は、夕方に東京育成園の
イースター礼拝奉仕のため出向。

【本日の礼拝奉仕者】

■小礼拝・オンライン配信

担当 荻野牧師

報告 荻野牧師

会場 林伝道師

配信 配信チーム

■聖日礼拝

礼拝祈禱

聖書朗読

献金1階

2階

献金祈禱

報告 司会者

会場 荻野牧師

受付

パワポ

パワポチーム

【次週の説教】

プレイズサンデー

説教者 荻野牧師

聖書箇所 ルカの福音書

24章13〜35節

【本日】イースター礼拝

■小礼拝 午前9時

オンライン配信

■聖日礼拝 午前11時



・小礼拝、聖日礼拝共に、来会者にはイースターエッグをプレゼント

・小学生 午前11時半より3階にて小学科礼拝です。

礼拝後はエッグハントを行います。

・午後は各会例会

主の十字架と復活によって神の家族の交わりに入れられていることを感謝し、共に楽しみましょう。

イースターおめでとう！

初代教会で最も大切とされた記念日は受難節とイースターでした。

主イエス様の十字架と復活に、初代教会のキリスト者たちは注目し、大きな関心を払いました。それは言うまでもなく、主イエス様の十字架の死と、3日目に死からよみがえられたことで、罪人に救いの道が開かれたからです。十字架による罪の赦しと、復活による永遠の命の賦与は、罪と死に不安を抱く私たちにとってどんなに大きな望みでしょうか。

初代教会では、イースターの朝に洗礼式が行われました。洗礼は、イエス様を救い主と信じる者が、イエス様の死と復活に結びつけられる神の業で、聖霊の働きによって時を越えて成し遂げられます。

かつて初代教会では、洗礼を受ける者は、自らの罪を悔い改め、永遠のいのちを受ける恵みを思いつつ洗礼に臨みました。すでに洗礼を受けた信仰者たちも、自らを省みて主の前に謙遜な心を新たにしましたのです。

■イースターエッグ配布

本日はイースターエッグを配布します。卵の固い殻を破って新しい命が生まれる様子は、固い死の力を打ち破ったイエス様の命の象徴です。復活のイエス様の恵みを「味わって」ください。



昨日、イースターエッグ製作の奉仕をされた方々に感謝します。

■受難週祈禱会報告 18名出席。いつもと同じ形式でしたが、受難週のメッセージ、教会内外の課題を祈るとき、そして聖餐を執り行いました。来会を願いつつ都合で来られなかった方からもご連絡をいただくなど、兄弟姉妹が主の十字架を仰いでおられるご様子に励まされました。最近の祈禱会への出席も増えていて、兄弟姉妹が教会の課題を共に祈ろうと心を現してくださっていることに御名を崇めます。

■イースター感謝献金 先日、趣意書を配布しました。教会財政を覚えてお加わりください。